



口腔ケア情報

Brushup

Ver.36

歯周病菌が動脈硬化を進行させる！

動脈硬化は食生活の乱れ、運動不足、ストレスなどの生活習慣が原因といわれて来ましたが歯周病菌との関係も見逃せないことがわかってきました。歯周病菌の刺激によって発生する物質が動脈硬化を進行させ血管内のプラーク(粥状の脂肪性沈着物)をつくり血液の通り道を狭くするのです。また、プラークがはがれて血栓ができると血管を詰まらせたり、血液の流れで運ばれ行った先の細い血管で詰まります。

虚血性心疾患

脳梗塞

歯周病になると…

歯周病原菌や
炎症性物質が血管に侵入



アテローム性動脈硬化病変の
誘因となります

